

現場説明書

- 1 業務名 令和4年度佐島漁港海岸（芦名地区）芦名3号護岸ほか設計業務
2 監督員 建設部港湾整備課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 前払金について

前払金 する ~~しない~~
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 する(——回以内) しない

4. 継続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について

- (1) 継続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%
第2年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%
第3年度(年度)	%	支払限度額・委託代金額の%

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

- (1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

- (2) 提出書類関係

- ア 委託代金内訳書 ~~要提出(契約締結後7日以内)~~
提出不要
- イ 工程表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着手届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負者届 下請負を発注の都度、提出すること。

カ 直 営 工 事 届

下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

業務の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により業務内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により業務内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、履行期間の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	---------------	----

6. テクリスの登録について

受託者は、受注時又は変更時及び完了時において委託代金額が100万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス(TECRIS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後土曜日、日曜日、祝日を除き10日以内とする。
- (2) 完了時登録データの提出期限は、業務完了後土曜日、日曜日、祝日を除き10日以内とする。
- (3) 施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から土曜日、日曜日、祝日を除き10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時と完了までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

7. 下請負者について

下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

8. 一括下請けの禁止について

受託者は、本業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

9. 技術的事項について (別紙)

特記仕様書

1 業務名

令和4年度佐島漁港海岸（芦名地区）芦名3号護岸ほか設計業務

2 業務概要

基本設計 1式

実施設計 1式

3 履行場所

横須賀市佐島3丁目11番地先

4 履行期間

自 令和 年 月 日

至 令和 5年 3月 15日

5 業務仕様

本業務は、本特記仕様書に定めのない事項については水産庁漁港漁場整備部発行の「漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書」（令和4年4月）の定めによるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

なお、特記仕様書を最優先するものとする。

6 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立会いの上、港湾整備課の実施する下検査を受けなければならない。

7 工事基準面について

本業務の工事基準面は、東京湾平均海面-1.130mとする。

8 目的

本業務は、「西地区漁港海岸整備計画」（平成29年3月、横須賀市）に基づき、佐島漁港海岸芦名地区の芦名3号護岸において、荒天時に発生する背後道路及び住宅への越波・浸水対策を図るため、必要な海岸保全施設の基本・実施設計を行うものである。

9 一般事項

- (1) 本業務は、西地区漁港海岸整備計画を十分に理解したうえで業務を遂行するものとする。
- (2) 請負者は、本業務の趣旨、内容、目的等を把握し、現場において必要と思われる事項が生じた場合は、速やかに本市監督員と協議し、その指示に従うものとする。
- (3) 本業務は、下記の基準や規則に準拠し実施すること。ただしこれにより難しい場合は、監督員と協議して決定すること。使用図書等が改正された時は、最新のものに基づくものとする。

- ① 海岸保全施設の技術上の基準・同解説(平成 30 年 8 月), 全国農地海岸保全協会、
(公社)全国漁港漁場協会、(一社)全国海岸協会、(公社)日本港湾協会
- ② 漁港海岸事業設計の手引(令和 2 年度版), (公社)全国漁港漁場協会
- ③ 漁港・漁場の施設の設計参考図書(2015 年版), (公社)全国漁港漁場協会
- ④ 港湾の施設の技術上の基準・同解説(平成 30 年 5 月), (公社)日本港湾協会
- ⑤ 港湾の施設の維持管理技術マニュアル(平成 30 年 7 月), (一財)沿岸技術研究センター
- ⑥ 港湾の施設の点検診断ガイドライン(平成 26 年 7 月), 国土交通省港湾局
- ⑦ 水産基盤施設ストックマネジメントのためのガイドライン(平成 27 年 5 月),
水産庁漁港漁場整備部
- ⑧ 海岸施設設計便覧(2000 年版), (公社)土木学会

- (4) 設計計算で使用した公式、その計算過程及び引用文献(ページ)を成果品に詳細を記述すること。
- (5) 印刷製本、トレース等の簡易業務以外の技術的判断を必要とする業務を第三者に請負わせてはならない。
- (6) 本業務に当っては、関係機関と十分な調整を行い、安全確保に万全な措置を講ずるものとする。
- (7) 請負者は、現地において私的(公的)物件に損傷を与えないよう注意し、万一損傷を与えた場合は、請負者の負担において処理するものとする。
- (8) 請負者は、現場の特性を十分に把握し、地形等の自然条件、技術的条件を考慮して、強度・耐久性・施工性を満足する設計を行わなければならない。また、美観等にも考慮し、現地に調和するものとしなければならない。

10 業務内容

10.1 基本設計

(1) 設計計画

事前に業務の目的、内容及び関係する既存資料を把握し、業務の手順及び遂行に必要な計画を立案する。

(2) 利用・自然条件設定

対象施設の設計を行うにあたっては、潮位や波浪、津波、地震、地盤等の自然条件や護岸背後の重要度、周辺の海岸環境などの利用条件等について、既存資料に基づき整理し設計条件として設定する。

(3) 波浪条件の設定

既存のエネルギー平衡方程式による換算沖波波高の算定結果(主方向、4波向)を用いて、浅水変形等の検討を行い、各施設の設計波諸元を設定する。

(4) 離岸堤延長の妥当性検討

高潮対策として計画されている離岸堤の延長について、背後に位置する護岸の許容越波流量を考慮し、その妥当性の検討を行う。

なお、検討にあたっては離岸堤の延長を3案程度仮定し、越波流量の検討結果等から最適な施設延長を提案するものとする。また、越波流量の検討に必要な換算沖波波高については、離岸堤による透過や回折等の影響を考慮できる解析手法を用いて算定することとする。

(5) 基礎の検討

芦名3号護岸の改良断面について基礎部の検討を行い、断面を決定する。

(6) 離岸堤の比較設計

設定された設計条件に基づき3案程度の構造断面を仮定した比較設計を行い、現地に適切な構造形式を決定する。

① 設計計算

仮定した3案程度の構造断面について設計基準に基づき安定性等の検討を行う。

② 基本断面算定

仮定した3案程度の構造断面について比較断面図の作成、概算数量並びに概算工事費の算定を行い、経済性や施工性等について比較検討を行う。

(7) 護岸の比較設計

設定された設計条件に基づき3案程度の構造断面を仮定した比較設計を行い、現地に適切な構造形式を決定する。

① 設計計算

既設構造断面を踏まえて3案程度の改良断面を仮定し、各構造断面について設計基準に基づき安定性等の検討を行う。

② 基本断面算定

仮定した3案程度の構造断面について比較断面図の作成、概算数量並びに概算工事費の算定を行い、経済性や施工性等について比較検討を行う。

(8) 報告書の作成

以上の内容を、報告書として取りまとめる。

(9) 協議・報告

打ち合わせ協議は、事前、中間、最終の合計3回を基本とする。

業務中に疑義が生じた場合は、別途協議する。

10.2 実施設計

(1) 図面作成

対象とする護岸・離岸堤について、工事で必要な平面図、縦断図、標準断面図、横断図、詳細図等の図面を作成する。

(2) 数量計算

決定した工法に対して、工事に必要な数量が十分に把握できる数量計算書を作成し、実施工事費を算出するとともに、計画工程表、施工順序、施工方法、資機材の搬入計画等の、工事費の算出にあたって必要な事項を記載した工事施工計画を作成する。

11 照査について

- (1) 受託者は照査技術者を定め照査するものとする。また、業務完了時に、照査結果を照査報告書に取りまとめて署名押印し、監督員に提出するものとする。
- (2) 照査技術者が行う照査は、次に掲げる事項とする。
 - ① 施工条件
 - ② 設計方針
 - ③ 設計手法及び設計計算
 - ④ 設計図
 - ⑤ 数量計算
 - ⑥ 漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書記載事項

12 成果品について

- (1) 報告書は2部納品すること。(A4判、金文字黒表紙)なお、分冊にする場合は、監督員の承諾を得ること。
- (2) 各図面データについては、IJCAD 2022 で使用できる形式で納品すること。なお、A3判を基本に作成するものとするが、文字についてはA3判で判読可能な大きさとなるよう、縮尺及びレイアウト等の調整は監督員と協議のうえ決定するものとする。
- (3) 電子媒体については、報告書をPDF形式に変換し、図面のCADデータと同一CD-R、もしくはDVD-Rに記録して、報告書(2部)に添付すること。

13 配置技術者について

- (1) 漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書に定められた管理技術者を、現場代理人及び主任技術者と読み替えるものとする。
- (2) 本設計に従事する主任技術者及び照査技術者は、建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋)もしくは水産部門(水産土木)の技術士、またはRCCM(河川、砂防及び海岸・海洋もしくは水産土木)の資格を有すること。
- (3) 現場代理人が前項の資格を有する場合には、主任技術者を兼ねることができる。
- (4) 照査技術者は、現場代理人及び主任技術者を兼ねることができない。

14 関連業務報告書

本業務における貸与品は以下のとおりとする。

- (1) 佐島漁港海岸芦名3号護岸土質調査・測量・設計業務報告書
- (2) 平成30年度佐島漁港(本港地区)佐島1号岸壁ほか耐震・耐津波診断設計業務報告書
- (3) 令和3年度佐島漁港海岸芦名3号護岸概略設計ほか検討業務報告書
- (4) 佐島漁港海岸芦名地区深浅測量調査業務報告書
- (5) 平成29年度横須賀地区機能保全計画書策定業務報告書

15 その他

- (1) 業務遂行にあたり必要な関係機関との協議用資料を作成すること。

- (2) 関係機関との協議用資料において、過去に検討されている比較表等については、必要に応じて時点更新を行うこと。
- (3) 業務開始前に業務計画書を提出し、本市監督員の承諾を得ること。
- (4) 本業務より知りえた内容については、いかなる場合においても他に漏洩してはならない。
- (5) 業務完了後に内容について誤りが認められる場合は、請負者は速やかに訂正を行うこと。
- (6) 業務の進捗状況等について監督員と密に連絡を取り、業務が円滑に履行できるよう配慮すること。
- (7) 本仕様書に記載なき事項について疑義が生じた場合は監督員と協議のうえ決定すること。
- (8) 本業務は、国庫補助事業により実施するもので、請負者は本市が実施するしゅん工検査の後も、本市の要請がある場合、本設計業務に関連した事項について、本市担当部課とともに会計検査院が実施する会計検査等に協力すること。
- (9) 本業務は、以下の基準書等を使用し、積算している。
 - ① 漁港漁場関係工事積算基準 令和4年度版, (公社)全国漁港漁場協会

令和 04 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 04	
事 業 所 名	横須賀市建設部	
(工 事 ・ 業 務) 名	令和4年度佐島漁港海岸(芦名地区)芦名3号護岸ほか設計業務	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市佐島3丁目11番地先	
(河川・路線・区域)名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期	令和 05 年 03 月 15 日 まで	
設 計 金 額	(円)	
	円	
設 計 概 要		
(起工・変更)理由		

令和 04 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	07 農林水産業費
項	02 水産業費
目	04 漁港施設整備費
節	12 委託料
細節	57 工事請負に係る委託料 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 04 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	レ	設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%	
		測量業務			
		磁気探査業務	委託先/α、β		
		土質調査業務	施工管理費		
		土質調査業務(解析)	委託先/α、β		
		係数ランク		ランク 3	
		[港湾]設計業務等標準積算基準書 適用年版		令和04年度 適用	
		資材等単価表 適用年版		令和04年7月1日基準	
積算数量等情報		名称	採用数量	単位	備考

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務							
設計業務			1	式			
基本設計			1	式			●基本設計
基本設計			1	式			第 1001 号 内訳書
直接経費			1	式			第 1002 号 内訳書
実施設計			1	式			●実施設計
実施設計			1	式			第 1003 号 内訳書
直接経費			1	式			第 1004 号 内訳書
業務成果品費（率分）			1	式			●基本設計 製本部数：2部
業務成果品費（率分）			1	式			●実施設計 製本部数：2部
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			

第1001号 内訳書
基本設計

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 設計計画	1	式			第1001号下内
(AMA0020) 利用・自然条件設定	1	式			第1002号下内
(AMA0030) 波浪条件の設定	1	式			第1003号下内
(AMA0040) 離岸堤延長の妥当性検討	1	式			第1004号下内
(AMA0050) 基礎の検討	1	式			第1005号下内
(AMA0060) 離岸堤の比較設計	1	式			第1006号下内
(AMA0070) 護岸の比較設計	1	式			第1007号下内
(AMA0080) 報告書の作成	1	式			第1008号下内
(AMA0090) 協議・報告	1	式			第1009号下内
(AMA0100) 照査	1	式			第1010号下内
合 計					

第1002号 内訳書
直接経費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 事務用品費	1	式			第1011号下内
(AMA0120) 旅費	1	式			第1012号下内
合 計					

第1003号 内訳書
実施設計

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0130) 図面作成	1	式			第1013号下内
(AMA0140) 数量計算	1	式			第1014号下内
(AMA0150) 照査	1	式			第1015号下内
合 計					

第1004号 内訳書
直接経費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0160) 事務用品費	1	式			第1016号下内
合 計					

第1001号 下位内訳書
AMA0010 設計計画

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0130) 設計計画	1	式			第1001号単価表 護岸
合 計					
	1	式			円/式

第1002号 下位内訳書
AMA0020 利用・自然条件設定

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500890) 利用・自然条件設定	1	地点			第1002号単価表
(DH500890) 利用・自然条件設定	1	地点			第1003号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1003号 下位内訳書
AMA0030 波浪条件の設定

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 波浪変形計算	1	形状			第1004号単価表 浅水、碎波、リーフ、隅角
合 計					
	1	式			円/式

第1004号 下位内訳書
 AMA0040 離岸堤延長の妥当性検討

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0210) 離岸堤延長の妥当性検討	1	式			第1005号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1005号 下位内訳書
 AMA0050 基礎の検討

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 基礎部の計算	3	断面			第1006号単価表 偏心傾斜荷重に対する支持力
合 計					
	1	式			円/式

第1006号 下位内訳書
 AMA0060 離岸堤の比較設計

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) 設計計算 (防波堤)	1	断面			第1007号単価表 ブロック式
(SJ0080) 比較断面図作成 (防波堤)	1	断面			第1008号単価表
(SJ0090) 概算数量算定	1	断面			第1009号単価表
(SJ0100) 概算工費算定	1	断面			第1010号単価表
(SJ0110) 施工性の検討	1	断面			第1011号単価表
(SJ0120) 比較選定	1	断面			第1012号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1007号 下位内訳書
AMA0070 護岸の比較設計

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) 設計計算 (護岸)	3	断面			第1013号単価表 コンクリート単塊式
(SJ0070) 比較断面図作成 (護岸)	3	断面			第1014号単価表
(SJ0090) 概算数量算定	3	断面			第1009号単価表
(SJ0100) 概算工費算定	3	断面			第1010号単価表
(SJ0110) 施工性の検討	3	断面			第1011号単価表
(SJ0120) 比較選定	3	断面			第1012号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1008号 下位内訳書
AMA0080 報告書の作成

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500560) 報告書作成	1	式			第1015号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1009号 下位内訳書
 AMA0090 協議・報告

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0160) 事前協議	1	回			第1016号単価表
(SJ0170) 中間報告	1	回			第1017号単価表
(SJ0200) 最終報告	1	回			第1018号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1010号 下位内訳書
 AMA0100 照査

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0150) 照査	1	式			第1019号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1011号 下位内訳書
 AMA0110 事務用品費

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0220) 事務用品費	1	式			第1020号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1012号 下位内訳書
AMA0120 旅費

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0230) 旅費	1	式			第1021号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1013号 下位内訳書
AMA0130 図面作成

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500590) 図面作成	1	タイプ			第1022号単価表
(DH500590) 図面作成	1	タイプ			第1023号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1014号 下位内訳書
AMA0140 数量計算

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500600) 数量計算	1	タイプ			第1024号単価表
(DH500600) 数量計算	1	タイプ			第1025号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1015号 下位内訳書
AMA0150 照査

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0150) 照査	1	式			第1019号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1016号 下位内訳書
AMA0160 事務用品費

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0240) 事務用品費	1	式			第1026号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1001号 単価表
SJ0130 設計計画

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
	1				
(R0403) 技師 (A)		人			
	1				
合 計		式			整数止め切捨て 円/式
	1				

第1002号 単価表
DH500890 利用・自然条件設定

1 地点 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計		地点			円/地点
	1				
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
I01 施設区分	1	防波堤			

第1003号 単価表
DH500890 利用・自然条件設定

1 地点 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	地点			円/地点
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 施設区分		3		護岸	

第1004号 単価表
SJ0020 波浪変形計算

1 形状 当り
適用年版 T0407
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
	0.5				
(R0405) 技師 (C)		人			
	0.5				
(R0406) 技術員		人			
	0.5				
合 計					
	1	形状			整数止め切捨て 円/形状

第1005号 単価表
 SJ0210 離岸堤延長の妥当性検討

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1	人			
(R0403) 技師 (A)	7.5	人			
(R0404) 技師 (B)	8	人			
(R0405) 技師 (C)	5.5	人			
(R0406) 技術員	8	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1006号 単価表
 SJ0030 基礎部の計算

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)	0.5	人			
(R0405) 技師 (C)	0.5	人			
(R0406) 技術員	0.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1007号 単価表
 SJ0050 設計計算 (防波堤)

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1.5	人			
(R0405) 技師 (C)	1.5	人			
(R0406) 技術員	0.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1008号 単価表
 SJ0080 比較断面図作成 (防波堤)

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1009号 単価表
 SJ0090 概算数量算定

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)	0.5	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
(R0406) 技術員	2	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1010号 単価表
 SJ0100 概算工費算定

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
(R0406) 技術員	1.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1011号 単価表
 SJ0110 施工性の検討

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	0.5	人			
(R0404) 技師 (B)	1	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1012号 単価表
 SJ0120 比較選定

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1	人			
(R0403) 技師 (A)	0.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1013号 単価表
 SJ0060 設計計算 (護岸)

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1.5	人			
(R0405) 技師 (C)	1.5	人			
(R0406) 技術員	0.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1014号 単価表
 SJ0070 比較断面図作成 (護岸)

1 断面 当り
 適用年版 T0407
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1015号 単価表
DH500560 報告書作成

1 式 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
合 計					
	1	式			円/式

第1016号 単価表
SJ0160 事前協議

1 回 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
	1				
(R0403) 技師 (A)		人			
	1				
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1017号 単価表
SJ0170 中間報告

1 回 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1018号 単価表
SJ0200 最終報告

1 回 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	1	人			
(R0403) 技師 (A)	1	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第1019号 単価表
SJ0150 照査

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1020号 単価表
SJ0220 事務用品費

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 事務用品費 (基本設計)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1021号 単価表
SJ0230 旅費

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 旅費 往復 (関内-横須賀中央)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第1022号 単価表
DH500590 図面作成

1 タイプ 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 施設区分/タイプ区分		3		外郭施設(傾斜堤)	

第1023号 単価表
DH500590 図面作成

1 タイプ 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 施設区分/タイプ区分		5		外郭施設(護岸)	

第1024号 単価表
DH500600 数量計算

1 タイプ 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 施設区分/タイプ区分		3		外郭施設(傾斜堤)	

第1025号 単価表
DH500600 数量計算

1 タイプ 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 施設区分/タイプ区分		5		外郭施設(護岸)	

第1026号 単価表
 SJ0240 事務用品費

1 式 当り
 適用年版 T0407
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) 事務用品費 (実施設計)	1	式			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

